

中期経営計画

事業環境の変化を捉えて、企業価値・ブランド価値の向上へ

テーマ

変革と成長 Benesse2022

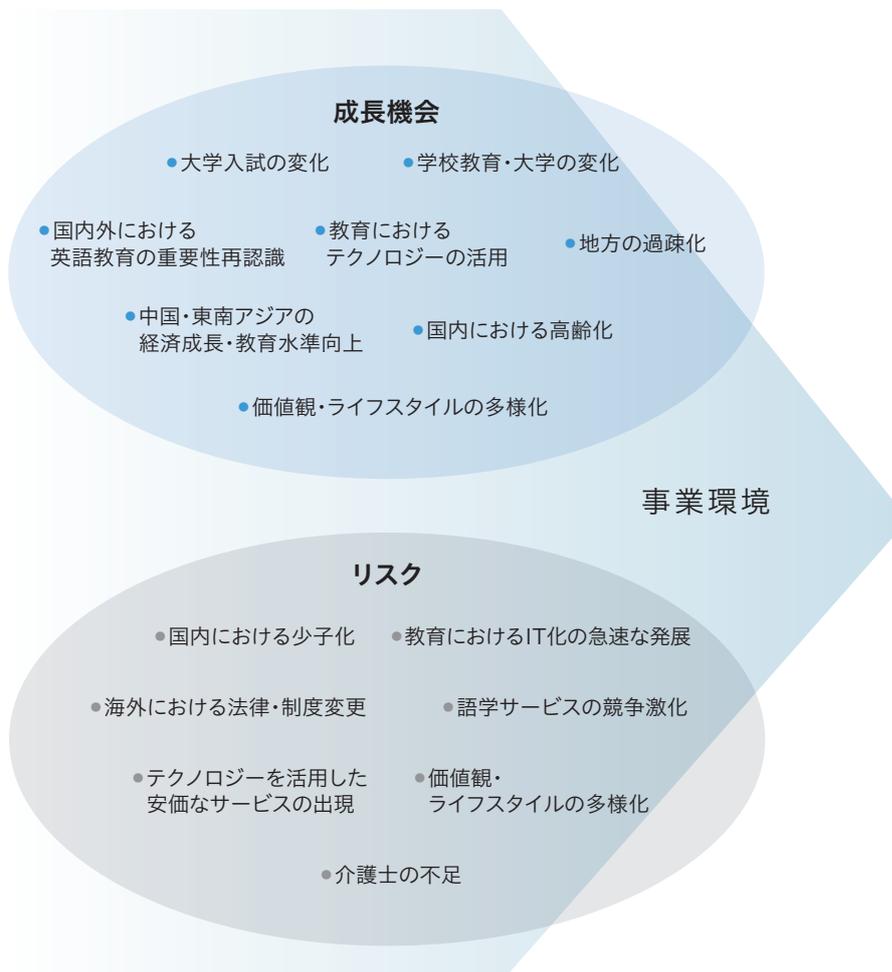
(2018年度～2022年度)

2022年度に目指すべき姿

- 人々の豊かな生活を支える会社として、ベネッセこそが日本で一番といわれる会社にする
- ベネッセを日本の優良企業、誰もが尊敬する会社として復活させる
- 社員がベネッセで働くことを誇りに思い、やりがいのある仕事ができる場とする

「Benesse
=よく生きる」
に忠実であり続けること

2018年度から5カ年の中期経営計画「変革と成長 Benesse2022」をスタートしています。国内の少子高齢化や教育・入試改革、学びの多様化など外部環境が大きく変化するなか、「変革と成長」をスローガンに、既存事業の成長とM&Aを活用した新たな事業の拡大を進めることで、ベネッセグループのさらなる成長を目指しています。



中期経営計画 フェーズ1 (2018-2020)

事業戦略

国内教育

P33

グローバル
こどもちゃれんじ

P37

介護・保育

P39

ベルリッツ

P41

その他・新規領域

P43

数値目標とロードマップ

	2017年度	2020年度(目標)	2022年度(目標イメージ)
売上高	4,344億円	5,000億円	6,000億円
営業利益	126億円	350億円	600億円
営業利益率	2.9%	7.0%	10.0%
ROE	7.3%	10.0%以上	10.0%以上

フェーズ1
FY18~20

実現性を重視する
環境変化に対応した
具体的な戦略の立案・実行

フェーズ2
FY21~22

成長性を重視する
既存事業のさらなる成長と
新規事業領域へのチャレンジ

教育・入試改革を機会点としたさらなる成長

- 教育・入試改革を最大の事業機会と捉え、進研ゼミ、学校、エリア・教室の各事業で成長戦略を推進
- 競争力のある英語4技能検定「GTEC」を軸に、総合力を活かした取り組みを展開

「こどもちゃれんじ」のグローバル展開

- 国内および中国を中心とする海外で競争力の高い「こどもちゃれんじ」の会員数拡大に注力
- グローバルスタンダード商品とグローバルアライアンスで事業を拡大

高品質を維持した地域ドミナント戦略の深耕

- 地域ドミナント戦略の深耕で安定的にホーム数を拡大
- 「ベネッセメソッド」の進化によりサービス品質の差別化を推進

新CEOによる抜本的な事業立て直し

- 「コスト構造改革」と「商品・業務プロセス変革」で業績を回復

M&Aを活用した新たな事業領域の拡大

- 「健康」「生活」などの領域でM&Aを検討

経営基盤の強化

人的資本 **P47**

- 持続的成長を牽引する次世代リーダーの育成
- 改革を推進できる人財の確保
- 人財戦略推進のための人事・組織改革

知的資本 **P51**

- 知的資本を活用した新たな価値の創出
- デジタル技術による商品・サービスの高度化

社会・関係資本 **P53**

- 「ベネッセアートサイト直島」を通じた地域支援